

# HARMONY 2

平成30年度  
睦合中学校  
第2学年だより  
NO.6 10月号

## 幸せになるために働く

9月20日、21日の2日間の職場体験学習が終わりました。2学年の生徒たちは、44カ所の事業所に体験に行ってきました。2日間とも、睦合中の職員が各職場をまわり、生徒たちの様子を見に行きました。1日目、私が見に行った多くのところでは緊張した面持ちで、返事の声が出ず、うなずくのがやっとといった生徒も見られました。体験先は、スーパー、工務店、ファーストフード店、保育園、本屋、病院など、多種多様な職種がありました。遠くない将来、「自分が大人になって、どのように生きていくのか」そんな未来を垣間見ることができたのではないのでしょうか。



働く意味や目的は、人それぞれ重きを置いている場所が異なると思います。お金を得ること、生きがいを追い求めること、人や社会と繋がっていること、楽しむこと、人の役に立つことをするということ、等々。

自分の好きなことを好きなだけやって、十分なお金をもらえたら、きっと幸せなんでしょう。そんな生き方をみんなができれば、なんて幸せな世界になるのでしょうか。しかし、家族や愛する人のために、無理をしてでも働かなければならないこともある。自分の好きなことでなくても我慢しなければいけない時もある。ただ、これだけは高いところに掲げたい。「幸せになるために働く」ということ。

皆さんが大人になって働く時、きっと多くの時間を仕事に費やすことと思います。そんな時、笑っている時間が少しでも長くなるような職場と出逢えることを心から祈っています。

鈴木 泰

## 学習について

早いもので、もう10月になりました。中間テストを終え、ホッとしている人も多いのではないのでしょうか。でもそのあなた！ホッとするのはまだ早い。あと1か月後には期末テストが行われます。期末テストに向け、中間テストの反省を生かし、計画的に学習しましょう。

そこで皆さんに、私の勉強法をひとつだけ紹介します。それは、朝学習です。みなさんテスト前になると徹夜をしていませんか？それでは、テストで思うような点数を取ることはできません。夜は、その日の復習などを軽く済ませ、次の日に備えてしっかり休みます。そして朝はいつもより1時間早く起き、ポイントを確認する！ただそれだけです。まさかと思う人もいますが、頭も冴え、テストに臨めるようになりました。1年後の進路実現に向け、今から自分なりの勉強法を探していきましょう。

小菅俊寿

## 生活について

### 新しく担った役割を理解し行事や学習に向かおう

むつみの祭に向けて、クラス合唱の練習が盛り上がってきました。実行委員やパートリーダーを中心にクラスみんなで目標に向かっていきましょう。

さて、今週から学年専門委員会の後期メンバーに代わり、クラスでは活動班がスタートしました。新しい環境の中で自分らしさを発揮することは、難しいことかもしれませんが、しかし、「新しい委員会や班の中で、自分には何ができるのか？」を考え、行動に移すことが成長の第一歩です。中学校生活の折り返し地点を過ぎた今、何気なく毎日過ごすのではなく、新しい自分を見つけにいきましょう。その姿を、今から楽しみにしています。

楢田和正

## 保護者のみなさまへ

10月5日に交通安全教室が行われました。スクエアストレイト（恐怖などを実感することで学習効果を高める方法）を用いて、プロのスタントマンが実際に起きやすい事故の状況を自動車や自転車を用いて再現し、とても迫力のある講習会となりました。事故の場面では生徒たちは驚きの大きな声をあげていました。2学年においても、入学してからの1年半で2件ほど自動車と自転車の接触事故の報告を受けています。命に関わるような事故にはなりませんでしたが、身近な問題として考えていく必要があります。「病気など様々な理由で人が亡くなっているが、交通事故による死亡事故は、注意していればすべて防ぐことができるものばかりである」というスタントマンの言葉が、印象深かったです。

登下校中に生徒が広がって道を歩いているという声を地域からお聞きすることがあり、毎日下校指導などで声かけをしています。悲しい思いをする人を出さないために、車に乗る我々大人も生徒も、今回を機に普段から交通安全について考えていきましょう。 学年主任 吉田泰明

## 2年1組 福本芭南

私が職場体験でお世話になった所は、愛歩保育園です。私は将来保育士になりたいという夢があるので、とても良い体験が出来たと思います。職場体験では3歳児と0歳児クラスを担当しました。皆と遊んだり、ご飯を食べたり、ホールなどの掃除をしました。そんな中で学んだことは、一人ひとり違うということです。0歳児クラスの子は、まだ一人で立てない子や、ミルクを飲んでいる子がいました。そんな子達一人ひとりに合わせてお世話をしている保育士の方達はすごいなと思いました。周りを見て行動したりしなければいけなくてとても大変な仕事だったけれど、頑張った後に子どもたちの笑顔が見られるすてきな仕事だなと思いました。



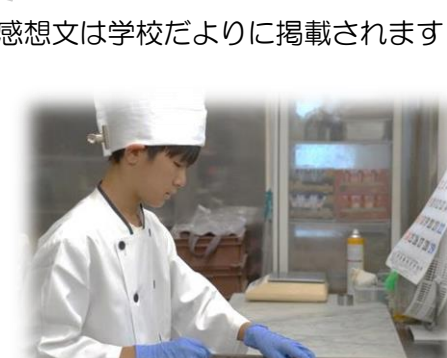
## 2年2組 中屋舞桜

私はたちばな幼稚園で職場体験をしました。幼稚園では、園児の誕生日会に参加したり、プール指導をしたりしました。誕生日会やプールでは、園児たちはとても楽しそうでした。園児たちに何をさせるか、どうしたら楽しんでもらえるかを、先生たちが本当によく考えて園児たちに接しているのだと思いました。園児たちに楽しんでもらうための計画や準備に多くの時間をかけていて、園児たちを心から愛している先生たちの姿を知り、働くとは、相手のことを考えて時間をかけて行うものだという事を学びました。私も将来、相手のことを考えて行動する仕事について、もっといろんなことを学んでみたいです。



# 職場体験を終えて

※5組生徒の感想文は学校だよりに掲載されます



## 2年3組 佐藤利樹

私は神崎工務店という建築関係の職場に職場体験に行きました。初めは大工さんの仕事を手伝うわけでもないので何をやるか心配でしたが、当日は大工道具などの使い方を学ぶというので、安心していました。大工の道具ののこぎりを使った時は、きれいに切るのが難しかったり、意外と疲れました。今の大工は使っていないと聞きましたが、それでも力仕事は疲れるものだと感じました。そのほかにも木の種類によって用途を変えたり頭も使わないといけないとも思いました。なかなか体験することのないことで、将来大工にならない限り同じ事はしないとしますが、将来の選択肢が広がった大事な2日間になったと思っています。

## 2年4組 毛利快生

今回の職場体験を終えて、僕は、働くことの大変さを知りました。僕は今回の職場体験で、湯花楽に行きました。僕は、湯花楽の職場体験で、お客さんにお冷を運んだり、メニューを紹介したりしました。また、館内の掃除や、温泉の点検などもしました。僕は、一つの職場でも、様々な種類の仕事があって大変だと思いました。また今回の職場体験で、礼儀の大切さを改めて感じました。湯花楽では、すれ違うお客さんに挨拶したり、目上の人にしっかりした言葉遣いで話したり、礼儀よくなくてはならない場面がたくさんありました。今回の職場でたくさんのお客さんを見てよかったです。

